

「山口県災害派遣福祉チーム フォローアップ研修」開催要項

1 目的

近年、被害が広域化・激甚化する大規模災害が増加していることから、DWATや災害ボランティアセンター等が行う災害福祉支援活動がますます重要になっています。

特に避難所での生活を余儀なくされる要配慮者に対して福祉的な支援を行うためには、避難所で起こり得る様々な事例についてチームで予め検討することが重要です。

そこで、一般避難所を想定した避難所運営ゲームや福祉避難所立上げシミュレーションゲーム SgSE を通じて、支援者として必要な視点等を学ぶことを目的に開催します。

2 主催

山口県災害福祉支援ネットワーク協議会

3 日時

2026年（令和8年）2月18日（水）10：30～15：00

4 会場

山口県総合保健会館（山口県健康づくりセンター）1階 健康指導室
山口市吉敷下東三丁目1番1号

5 日程・内容

10：00	受付	
10：30	開会	山口県災害福祉支援ネットワーク協議会 会長
10：35	説明	「避難所の開設について」 発災から避難所が開設されるまでの流れ 講師：山口県総務部防災危機管理課
10：50	演習	「一般避難所を想定した避難所運営ゲーム」 一般避難所を想定したゲーム HUG の実践 講師：古賀 友規 氏
11：40	休憩	
12：40	説明	「熊本県の災害における福祉支援の実際」
13：10	演習	「福祉避難所立上げシミュレーションゲーム SgSE」 福祉避難所の協働立上げに向けた机上シミュレーション 講師：古賀 友規 氏
14：30	まとめ	・意見・感想・情報交換 ・福祉避難所の事例
15：00		閉会

6 講 師 古賀 友規 氏（社会福祉法人リデルライトホーム）

講師プロフィール

2016年の熊本地震では、地域の一時避難場所・指定避難所を巡回し、被災者のアセスメント及び支援トリアージ、福祉避難所へのマッチング、災害時要援護者の安否確認等を実施

熊本地震・令和2年7月豪雨の経験を通し、分野を超えたインクルーシブな地域活動の立ち上げ、互助意識・災害対策の啓発活動を実施。DWAT 熊本ソーシャルワークチームを組織し、高齢者・障がい者等のニーズを把握し、自治体との連絡調整や福祉避難所立ち上げ及びマッチング、各種制度の利用調整を行い、生活再建に向けた支援を実践した。

7 対象 山口県災害派遣福祉チーム員

県・市町行政

市町社会福祉協議会

テーマに関心のある方

8 受講料 無料

9 受講出欠 本研修への出欠については、令和8年2月9日（月）までに、下記連絡フォームに必要事項を入力いただくか、【別紙】参加申込書に必要事項を記入の上、メールまたはFAXにて下記事務局へ送付してください。

【連絡フォーム】

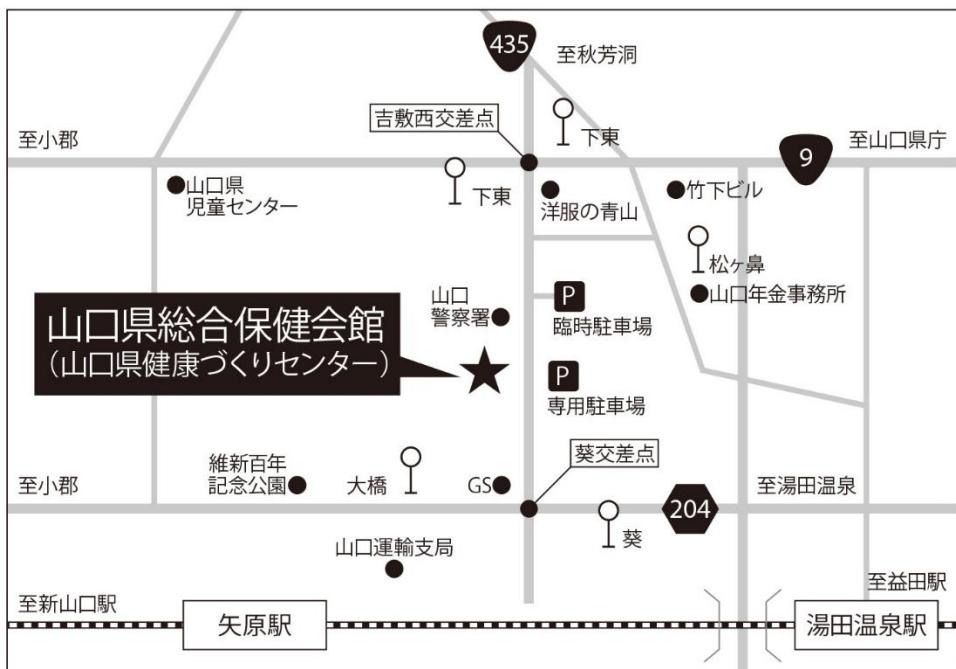
<https://forms.office.com/r/ccFAdyEt86>



10 その他

- (1) 昼食は各自で持参してください。(会場付近にレストラン、コンビニがあります。)
- (2) 自然災害等のやむを得ない事由に研修会を開催できない場合は、2月17日（火）の午後3時までにHP (<https://www.yamaguchikensyakyo.jp/>)に記載しますので、前日に必ず確認してください。
- (3) 発熱や体調が悪い場合は、参加を控えてください。

11 会場周辺地図



12. 問い合わせ

山口県災害福祉支援ネットワーク協議会事務局

山口県社会福祉協議会 災害福祉支援センター 担当：光安、石原

〒753-0072 山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内

TEL：083-924-2830 FAX：083-924-2792

E-mail：s-center@yg-you-i-net.or.jp